

運動の重点

- ① 通学路・園外活動の経路における安全な通行の確保
- ② 新入学（園）児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
- ③ 高齢者の交通事故防止と安全運転意識の向上
- ④ 横断歩道利用者ファースト運動の推進



令和3年度滋賀県交通安全スローガン

令和4年3月15日(火)～4月15日(金)

新入学(園)児と高齢者の 交通事故防止運動



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県道路保全課交通安全対策室 TEL 077(528)3682

滋賀県防犯・交通安全

検索

と、検索してください。

子どもと高齢者を交通事故から 守るための行動をしましょう

新入学(園)児の交通事故防止

子ども(中学生以下)が被害となる交通事故の約6割は、**自宅付近**で発生しています。
また、事故時の状況では、**歩行中は飛び出し**が多く、**自転車乗用中は交差点通行時**が多く発生しています。
運転者の皆さんは、**学校・幼稚園・公園**など子どもの行き来が予想される場所を通行するときや
道路上に子どもを見かけたときは、**徐行や一時停止**をして子どもの動きに注意して運転しましょう。



★保護者の皆さんへ★

新入学、新入園を迎える保護者の皆さんは、

①いっしょに通学路を歩いてみましょう

入学(園)前に子どもと通学路を歩き、交差点や道路の横断の方法について丁寧に教えてあげましょう。

②止まる・見る・待つを習慣にしましょう

安全な横断の方法は、「止まる・見る・待つ」です。子どもに身につくまで何度も教えてあげましょう。

③時間に余裕を持って送り出しましょう

忘れ物をしたり、出かけに叱られたりするとそのことで頭がいっぱいになり、周囲への注意が足りなくなってしまう
ます。時間に余裕を持たせ「気を付けて行ってらっしゃい」とひと声かけて送り出してあげましょう。

高齢者の交通事故防止

夜間に高齢の歩行者が被害に遭う交通事故が多いことから、いち早く歩行者等を発見するために先行車や対向車がな
いときは、**こまめにハイビームに切り替えて運転**しましょう。

高齢者マークの車に対しては、**幅寄せ**や**割り込み**などはせず**思いやりの気持ち**をもって運転しましょう。

★高齢者の皆さんへ★

①反射材用品などを身に付けましょう

夕暮れ時や夜間は、自動車からは見えにくいことを意識し、反射材用品の活用、明るい色の服を着用し
ましょう。

②地域の交通安全教室に参加しましょう

家族みんなで高齢者を対象とした参加・体験・実践型の交通安全教室に参加しましょう。

③運転免許証の自主返納について話し合いましょう

加齢等に伴う身体機能(視力、聴力、反射神経など)の変化が交通行動に及ぼす影響について家族で話し合いましょ
う。車の運転に不安がある方や高齢者と暮らす家族の方は、車の運転能力について相談したり、話し合ったりして運転
免許証の自主返納を考えましょう。



横断歩道利用者ファースト運動の推進

横断歩道は歩行者優先です。信号機のない横断歩道の手前には「**横断歩道あり**」の路面標示(**ダイヤモンド**)や道路標
識が設置されています。これらが見えたら、歩行者等の有無をしっかりと確認しましょう。歩行者等が横断しようとしている
ときは、横断歩道の手前で一時停止して、歩行者に道をゆずりましょう。

また、歩行者の方は、**手をあげるなどして横断する意思表示**をしましょう。



信号機のない横断歩道で歩行者横断時における一時停止率

滋賀県 20.7% (全国38位)

※全国第1位は、長野県で85.2%(令和3年JAF調査)

